

～ 阿佐谷図書館 実習報告 ～

東原中学校 2年生のレポートです。

9月5日（火）～9月7日（木）の3日間、図書館の仕事を体験しました。



☆取り組んだ仕事と感想☆

配架

交換便

書架整理

本の修理

雑誌の装備

レファレンス

新着本準備

リサイクル本準備

在館

おはなし会準備

- 保存書庫について何も知らなかったため、使い方など知ったり、何回か使うことで、危険でもあり、便利なのだなと思った。
リサイクル本準備や本の修理が、一番楽しく取り組むことができた。
いろんな手間がかかっているんだなと思った。
- 意外と本が重くて移動が大変だった。
雑誌の付録の貼り付けが大変だった。
最初は、配架が難しかったけど、後の方になったら慣れて楽しかった。
- 取り組んだ内容のどれもがすごく楽しかったです。
私は元々司書の仕事に興味があって、その仕事について書かれている本を読んだりもしました。だから、実際に図書館で働いている人達の空気も感じて、やっぱり読むのと感じるのでは違うんだなと思いました。
実際に図書館で職場体験という形で働いて、自分に合っているなと思いました。
返却された本を棚に戻す配架が、途中で読んでみたいと思うような本に出会うことができたのですごく楽しかったです。

☆杉並の図書館について、どう思う？☆

- 静かでとても良いと思います。私は幼い頃から阿佐谷図書館を利用させていただいているのですが、トラブルに見舞われたことは一度もないのでとても良い図書館だと思います。
- 図書館によって、建物が新しかったり、古かったりするのが少し気になります。広かったり、その場所によって使いやすかったりするの、良いなと思いました。
- 意外と広くて涼しくてとてもいいと思います。
冬は外との気温の差がわかりません。もう少し暖房の温度を上げてほしいと思います。（※個人的に）



☆ おすすめの本を教えてください ☆



『都会のトム&ソーヤ』シリーズ

はやみね かおる/著（講談社）

中学2年生の内藤内人、竜王創也が都会を舞台に冒険する物語です。謎を解いたり、サバイバル力であらゆる困難を切り抜けたり、キャラたちのなにげない会話がおもしろいです。他にも個性的なキャラがでてきたりして、きっと好きなキャラができると思います。ぜひ読んでみてください。



『あの子の秘密』

村上 雅郁/作（フレーベル館）

この本は主人公が2人いて、視点が変わりながら物語が進んでいくという少し珍しい形式で書かれています。ですが2人の心情には必ず共感してしまいます！そして最後の結末には感動します。



『科学探偵謎野真実』シリーズ

佐東 みどり/作（朝日新聞出版）

事件編と解決編で分かれているし、図が書いてあるのでとても読みやすいと思います！（あと短編集なので）謎野 真実（&宮下 健太）という主人公が事件を解決していく話です。

